**5　あなたはどのタイプ？性格診断テスト**

**（p.18〜21）**

**＜授業での活用例＞**

さまざまな悪質商法があることを理解し，その対処法について考えることを目的としている。

**＜補足解説＞**

　ここでは，性格診断テストを通して，被害にあいやすい悪質商法を学ぶ。自分の分だけでなく，家族や周りの友達と比較しながら，数多くの悪質商法が存在していることを学習することで，興味を持っていろいろな悪質商法について知ることができる。ここにあげた悪質商法は一例で，呼び方もさまざまであることを注意したい。また，いくつかの商法を組み合わせたパターンも存在し，年々複雑になっていることも知っておきたい。インターネットの普及やグローバル化などにより，販売方法が多様化し，毎年のように新しい悪質商法が生まれているのが現状である。多くの悪質商法は，消費者の「儲けたい」という気持ちを利用したり，不安を煽ったりして契約を迫るが，近年ではオリンピック・パラリンピック関連事業や，震災復興，再生エネルギー，地域振興など，消費者の善意に付け入る手口も増えているので，注意を促したい。寄付などをする際は，どのような団体か自分で確認してから行うようにしたい。

　若者が，どのような商品・サービスに対して消費生活相談をしているのか，以下の表で示す。デジタルコンテンツや，ひとり暮らしがきっかけとなる商品・サービスの相談が多く，女性は美容に関する相談が多いのが特徴である。

【若者の商品・サービス別上位相談件数（2017）】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 15〜19歳男性 | 15〜19歳女性 |
| １ | アダルト情報サイト | 他の健康食品 |
| ２ | デジタルコンテンツ（全般） | アダルト情報サイト |
| ３ | オンラインゲーム | デジタルコンテンツ（全般） |
| ４ | テレビ放送サービス（全般） | テレビ放送サービス（全般） |
| ５ | ビジネス教室 | 他のデジタルコンテンツ |
| ６ | 他のデジタルコンテンツ | コンサート |
| ７ | 出会い系サイト | 脱毛剤 |
| ８ | 商品一般 | 商品一般 |
| ９ | 賃貸アパート | 出会い系サイト |
| 10 | 普通・小型自動車 | 賃貸アパート |

（PIO-NETに登録された消費生活相談件数）

**＜高齢者も狙われている＞**

　『おとなドリル』の性質上，今回は若者が遭遇しやすい悪質商法を中心に扱ったが，高齢者を狙った悪質商法も多くなっている。p.20-21で扱えなかった悪質商法の中で，高齢者被害の多いものを見ていく。

**①かたり商法（身分詐称）**

　公的な機関の人間など，信頼性の高い身分であると偽って電話や訪問を行い，商品やサービスを契約させる。県や市の職員，電力会社の写真，国民生活センターなどの職員や，有名企業の社員などを詐るケースが多くなっている。

　同様の詐欺で，若者が狙われやすい「サクラサイト詐欺」というものもある。サクラサイトは，芸能人や占い師などを装って，ダイレクトメールやSNSで接触し，メールの返信を求める手口である。芸能人のマネージャーから「事務所を通さずに連絡を取りたい」と言われたケースや，「税金対策のためにお金を受け取ってほしい」などと接触するケースなどもあるのであやしい接触には応えないことが大切である。

**②次々販売**

　一度騙されたひとりの消費者に，次から次へと契約させる商法である。１つの業者が何度も契約を迫ることもあるが，悪質業者同士で騙された人の情報を共有することで，複数の業者から狙われるケースも多い。高齢者のひとり暮らしは特に狙われやすいので，地方に住む祖父母などの様子におかしなところがないか，注意することも大切である。

**③還付金詐欺**

　医療費や税金などの払い過ぎた分を返還する制度が還付金だが，「還付金の払い戻しができます」などと電話や葉書で接触し，キャッシュカードを受け取ったり，ATMで振り込みをさせたりする。ATMでは還付金は受け取れないことを認識したい。

**④点検商法**

　無料で住宅や水道の点検をしますなどといって訪問し，「水質に問題がある」「シロアリがいるので今すぐ対処が必要」などと，不安を煽って不要な工事などを契約させる。点検商法が成功すると目印を付けて，その目印を元に別の点検商法業者がやってくる次々商法もある。ひとり暮らしの高齢者は気をつけたい。

**●悪質商法にあわないために**

　悪質商法にあわないためのポイントについて，警察庁は「うそつき」という標語で注意を喚起している。

**・「う」**

うまい話を信用しない！うまい話、絶対もうかる話には、必ず大きな落とし穴・・・

**・「そ」**

そうだんする！ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談を

**・「つ」**

つられて返事をしない！すぐに契約しない！悪質業者は、言葉巧みにすぐ契約するように迫ってきます

**・「き」**

きっぱり！ はっきり！ 断る！あいまいな返事をせず、キッパリ！ ハッキリ！ 断る！

**アポ電による被害**

　強盗殺人事件によって注目を集めた「アポ電（企業や家族を装って，家族構成や貯金の有無，不在の時間などを聞き出す電話）」は，以前から振り込み詐欺などにつながるとして注意喚起されていた。近年は，詐欺事件だけでなく，強盗や殺人などの凶悪な犯罪のきっかけとなるケースも出てきているので，十分な注意が必要である。